

水質管理目標設定項目

水質管理目標設定項目は水質基準には該当しないものの、場合によっては浄水において評価値の10分の1に相当する値を超えて検出される可能性のある項目のこと。将来にわたり水道水の安全性の確保等に万全を期する見地から、水質基準に準じてその検出状況を把握し、水道水質管理上留意しなければならない項目として目標値が定められています。

	項目	説明	主な使われ方
1	アンチモン及びその化合物	鉱山排水や工場排水などの混入によって河川水などで検出されることがある。	活字、ベアリング、電極、半導体材料
2	ウラン及びその化合物	主に地質に由来して地下水などで検出されることがある。天然に存在する主要な放射性物質の一つ。	原子力発電用核燃料
3	ニッケル及びその化合物	鉱山排水、工場排水などの混入やニッケルメッキからの溶出によって検出されることがある。	合金、メッキ、バッテリー
5	1,2-ジクロロエタン	殺虫剤、有機溶剤として使用される有機化学物質。	塩化ビニル原料
8	トルエン	染料、有機顔料などの原料。代表的な有機溶剤で、シンナー、接着剤などに広く使用される。	香料、火薬、ベンゼン原料
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	プラスチック添加剤(可塑剤)などとして使用される有機化学物質。	化粧品、印刷物などの溶剤
10	亜塩素酸	二酸化塩素の原料又は分解生成物。二酸化塩素の使用に伴って処理水中に残留するおそれがある。次亜塩素酸ナトリウムの分解生成物。	漂白剤
※12	二酸化塩素	浄水処理過程において主に酸化剤として使用される。	セルロース、紙パルプの漂白剤
13	ジクロロアセトニトリル	原水中の一部の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。	
14	抱水クロラール		

15	農薬類	篠山市では、120項目全ての農薬を対象としています。各農薬の検出値を各目標値で除した値を合計して、その合計値が1以下であることを確認します。	殺虫剤、除草剤、殺菌剤
16	残留塩素	水道法では、衛生確保のため塩素消毒を行うことが定められている。残留塩素とは、水道水の中に消毒効果のある状態で残っている塩素のことをいう。	
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	基準項目に同じ。	基準項目に示す。
18	マンガン及びその化合物	基準項目に同じ。	基準項目に示す。
19	遊離炭酸	水中に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかな感じを与える、多いと刺激が強くなる。また、水道施設に対し腐食などの障害を生じる原因となる。	
20	1,1,1-トリクロロエタン	工場排水などの混入によって地下水で検出されることがあり、高濃度に含まれると異臭味の原因となる。	脱脂剤、エアゾール
21	メチル-t-ブチルエーテル (MTBE)	オクタン価向上剤やアンチノック剤としてガソリンに添加される有機化学物質。	オクタン価向上剤、アンチノック剤、溶剤
22	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	有機物の指標として基準項目の「有機物」とは別の測定法により求めた量。水中の有機物などの量を一定の条件下で酸化させるのに必要な過マンガン酸カリウムの量として表したものの。	
23	臭気強度 (TON)	臭気の強さを定量的に表す方法で、水の臭気がほとんど感知できなくなるまで無臭味水で希釈し、臭気を感じな	

		くなった時の希釈倍数で臭気の強さを示したもの。	
24	蒸発残留物	基準項目に同じ。	
25	濁度	基準項目に同じ。	
26	pH値	基準項目に同じ。	
27	腐食性（ランゲリア指数）	水が金属を腐食させる程度を判定する指標で、数値が負の値で絶対値が大きくなるほど水の腐食傾向は強くなる。	
28	従属栄養細菌	生育に有機物を必要とする細菌のこと。水道水の清浄度の指標であり、少ないほど水道水が清浄な状態であることを示す。	
29	1,1-ジクロロエチレン	家庭用ラップ、食品包装用フィルムの原料に使用される。	ポリビニリデン原料
30	アルミニウム及びその化合物	基準項目に同じ。	基準項目に示す。

※12 篠山市では二酸化塩素を使用していないため検査はしていません。

その他の水質検査項目

項目	説明
パープルオロオクタン スルホン酸	有機フッ素化合物の一種。野生生物や人体に蓄積していることが報告されている。
パープルオロオクタン 酸	有機フッ素化合物の一種。野生生物や人体に蓄積していることが報告されている。
過塩素酸	強力な酸化剤。大気圧下で蒸留すると分解し、爆発することがある。
N-ニトロソジメチル アミン	タバコの煙、くん製、塩蔵魚中に微量見出される物質。動物に対して発がん性がある。
アンモニア態窒素	有機物が腐敗・分解する初期の段階で発生する。腐植土や肥

	料・尿尿などによるアンモニア態窒素が検出されることもあるが、多くは微生物によって酸化され、硝酸塩に変化する。
生物化学的酸素要求量 (BOD)	水中に含まれている有機物質の量に対して好気性微生物が消費する溶存酸素の量を測定することで、水質汚濁の指標としている。
浮遊物質 (SS)	懸濁している不溶解性物質。